

2006年7月10日

記者各位

アスタライフサイエンス株式会社
出光興産株式会社
セントラル硝子株式会社
多木化学株式会社

微生物防除剤の普及促進をめざし、 「日本微生物防除剤協議会」を設立します

アスタライフサイエンス(株)、出光興産(株)、セントラル硝子(株)、多木化学(株)の4社は、2006年7月6日「日本微生物防除剤協議会」を設立することで合意しました。8月1日の設立総会をもって正式に発足します。

本協議会の目的は、「微生物防除剤」の普及を促進することです。「微生物防除剤」は、認知度が低く、年間の全農薬市場約3,500億円のうち、約15億円と0.4%にとどまっています。

近年、消費者の“食の安全・安心”への要求が高まり、また国の「環境保全型農業」の推進を受けて、有機栽培や特別栽培農産物生産が広がっています。さらに、2006年5月からは、ポジティブリスト制が導入され、食品の残留農薬への規制が強化されました。

「微生物防除剤」は、もともと自然界に生息し、病原菌のすみかや餌を奪うことで、作物から病害虫を防除する微生物が有効成分です。その結果、作物に葉害、汚染の心配がなく、使用回数等の制限がないことから人間や環境に対する負荷が少ない防除剤です。

本協議会は、各地でセミナーを開催したり、パンフレットなどを作成、配布することで啓蒙活動を展開し、微生物防除剤市場の活性化を推進します。

なお、本協議会のアドバイザーには、社団法人日本植物防疫協会理事・研究所長 岡田 齊夫^{ムネオ}氏と東京農工大学大学院教授 国見 裕久氏が就任予定です。

以上

(参考資料:各社の概要)

～ お問い合わせ先 ～

アスタライフサイエンス株式会社 広報部(角田)	TEL:03-3547-4521
出光興産株式会社 広報室(西羅・吉田)	TEL:03-3213-3115
セントラル硝子株式会社 総務部総務課	TEL:03-3259-7065
多木化学株式会社 微生物資材グループ(水野・吉見)	TEL:079-436-0284

各社概要

■ アリスタライフサイエンス株式会社

資本金 : 123億円
代表者 : 代表取締役 クリストファー リチャーズ
事業内容 : 農薬・肥料・医薬品、医薬部外品、化粧品などの化学製品およびそれらの原材料の売買、貿易、製造、加工など
売上高 : 1, 158億円(2005年12月期)

2001年、株式会社トーマン(現在の豊田通商株式会社)とニチメン(現在の双日株式会社)の農薬部門とライフサイエンス部門を統合して創設。農薬とライフサイエンスの分野において、非上場としては世界最大級の会社です。2005年の売上高は1, 158億円で、世界100ヶ国を超える地域で、農薬・ライフサイエンスに関する事業を展開しています。また、世界の各市場で、クオリティーの高い農薬とライフサイエンス製品のマーケティングおよび販売を行っています。

■ 出光興産株式会社

資本金 : 513億円
代表者 : 代表取締役社長 天坊 昭彦
事業内容 : 石油製品の精製・販売、石油化学製品の製造販売、資源調達、アグリバイオ、電子材料ほか
売上高 : 連結3兆3, 274億円(2005年度実績)

出光興産は、石油精製・販売を基盤事業に、石油、石炭・ウラン鉱山などの資源開発にも取り組み、エネルギーの安定供給に努めています。石油精製、石油化学事業における研究開発で培った技術をコアに、2005年度～2008年度の4年間にわたる第2次連結中期経営計画では、高性能潤滑油、エンジニアプラスチック、有機EL等電子材料、そして微生物防除剤など高付加価値事業に取り組み、収益基盤を強化してまいります。

■ セントラル硝子株式会社

資本金 : 181億円
代表者 : 代表取締役 社長執行役員 中村 ・ 良
事業内容 : 各種板ガラス製品、化学品、ファインケミカル製品、肥料、ガラス繊維、微生物農薬・資材
売上高 : 連結1, 966億円(2005年度実績)

セントラル硝子グループは、品質重視を基本とし、常に信頼される製品を提供し続けることにより、社会の発展に貢献することを目指しております。事業活動においては、ガラス、化成品事業をコアビジネスとして、その事業基盤の安定化をはかるとともに、高機能、高付加価値製品分野の拡充をはかり、また、製品の開発から廃棄に至る全ライフサイクルにおける「環境・安全・健康」を確保してまいります。

■ 多木化学株式会社

資本金 : 21億円
代表者 : 代表取締役社長 多木隆元
事業内容 : アグリ事業(複合肥料、リン酸質肥料、加里質肥料及びその他肥料の製造、販売) 化学品事業(水処理剤、機能性材料、一般化学品及びその他化学品の製造、販売) 不動産事業(不動産の賃貸及び開発)ほか
売上高 : 連結277億円(2005年度実績)

多木化学は、肥料、微生物資材などのアグリ事業や水処理剤をはじめとする環境関連薬品の製造、販売が主業務。近年は機能性材料やメディカル材料、そして微生物防除剤などの新規分野にも取り組んでいます。